



2024年11月11日

各 位

会社名 株式会社日本アクア  
(コード1429:東証プライム市場)  
住 所 東京都港区港南2-16-2  
代表者 代表取締役社長 中村文隆  
問合せ先 経営企画部長 小室昌彦  
(TEL 03 - 5463 - 1117)

### (訂正)「2024年12月期第3四半期決算説明会資料」の一部訂正について

当社が2024年11月8日に公表いたしました「2024年12月期第3四半期決算説明会資料」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

#### 記

##### 1. 訂正の理由

以下の記載に一部誤りがあることが判明しましたので、訂正いたします。

3 ページ通期業績予想

15 ページ業績予想の修正

##### 2. 訂正の内容

別紙をご参照ください。訂正箇所は赤く囲んでおります。

以 上

## 【訂正前】

2024年12月期 通期

### 通期業績予想の修正

3Qまでの状況を踏まえ、2024年12月期の通期業績予想を下方修正しました。

防水部門やその他売上高（副資材・吹付機械などの商品販売）は好調で上振れましたが、3Qまでの戸建・建築物部門の遅れを補い切るには至りませんでした。

売上高	30,000 百万円	期初予想	31,005 百万円
前年	28,341 百万円	増減額	△1,005 百万円
		増減率	△3.2 %
売上総利益	6,980 百万円	期初予想	7,408 百万円
前年	6,924 百万円	増減額	△428 百万円
		増減率	△5.8 %
経常利益	2,600 百万円	期初予想	3,100 百万円
前年	2,917 百万円	増減額	△500 百万円
		増減率	△16.1 %

 戸建部門売上高	13,450 百万円
期初予想	14,408 百万円
増減額	△958 百万円
増減率	△6.7 % (数量効果 △6.4 %)
	(価格効果 △0.3 %)

- ・一般的に大手ビルダーがシェアを維持する中、地域密着型がシェアを落とし、当社の施工棟数は伸び悩む
- ・マンションリフォームは拡大ベースが当社予想より鈍い

 建築物部門売上高	9,890 百万円
期初予想	10,394 百万円
増減額	△504 百万円
増減率	△4.8 % (数量効果 △11.0 %)
	(価格効果 +6.1 %)

- ・3Qまでの着工遅れをカバーできず
- ・遅延により工程が確定できず、スポット工事の獲得が進まず

 防水部門・その他売上高	6,660 百万円
期初予想	6,201 百万円
増減額	+399 (防水部門 +119)
	(原料販売 -)
	(その他 +338)

- ・防水部門は、非住宅案件の伸長で期初予想を上回る
- ・原料販売は、計画線上の着地見込み
- ・副資材・機械・その他はキャンペーン効果等で伸長

3

## 【訂正後】

2024年12月期 通期

### 通期業績予想の修正

3Qまでの状況を踏まえ、2024年12月期の通期業績予想を下方修正しました。

防水部門やその他売上高（副資材・吹付機械などの商品販売）は好調で上振れましたが、3Qまでの戸建・建築物部門の遅れを補い切るには至りませんでした。

売上高	30,000 百万円	期初予想	31,005 百万円
前年	28,341 百万円	増減額	△1,005 百万円
		増減率	△3.2 %
売上総利益	6,980 百万円	期初予想	7,408 百万円
前年	6,924 百万円	増減額	△428 百万円
		増減率	△5.8 %
経常利益	2,600 百万円	期初予想	3,100 百万円
前年	2,917 百万円	増減額	△500 百万円
		増減率	△16.1 %

 戸建部門売上高	13,450 百万円
期初予想	14,408 百万円
増減額	△958 百万円
増減率	△6.7 % 数量効果 △5.9 %
	価格効果 △0.8 %

- ・一般的に大手ビルダーがシェアを維持する中、地域密着型がシェアを落とし、当社の施工棟数は伸び悩む
- ・マンションリフォームは拡大ベースが当社予想より鈍い

 建築物部門売上高	9,890 百万円
期初予想	10,394 百万円
増減額	△504 百万円
増減率	△4.8 % 数量効果 △13.1 %
	価格効果 +8.2 %

- ・3Qまでの着工遅れをカバーできず
- ・遅延により工程が確定できず、スポット工事の獲得が進まず

 防水部門・その他売上高	6,660 百万円
期初予想	6,202 百万円
増減額	+457 百万円
防水部門	+119 百万円
原料販売	+0 百万円
その他	+338 百万円

- ・防水部門は、非住宅案件の伸長で期初予想を上回る
- ・原料販売は、計画線上の着地見込み
- ・副資材・機械・その他はキャンペーン効果等で伸長

3

【訂正前】

2024年12月期 業績予想の修正

売上高 (単位：百万円)

	2023年12月期 実績	2024年12月期			
		期初予想	修正予想	修正額	比率 (%)
売上高	28,341	31,005	30,000	△1,005	△3.2
戸建	13,798	14,408	13,450	△958	△6.7
うち数量効果				△846	
うち価格効果				△112	
建築物	8,267	10,394	9,890	△504	△4.8
うち数量効果				△1,357	
うち価格効果				+853	
防水	489	695	815	+119	+17.1
原料販売	1,916	2,235	2,235	+0	+0.0
副資材・機械・その他	3,869	3,271	3,610	+338	+10.3
売上原価	21,417	23,596	23,020	△576	△2.4
売上総利益	6,924	7,408	6,980	△428	△5.8

戸建部門については、施工棟数が計画に及ばず、数量効果として915百万円の減額となります。施工単価については、断熱等級5が標準化されたものの、価格戦略などの影響で価格効果として43百万円の減額となり、合計で958百万円の減額となります。

建築物部門については、スポット工事等の獲得が計画に達しなかったため施工面積が不足し、数量効果として1,142百万円の減額となります。一方で、施工単価については、上級製品アクアモエンNEO工事のウエイトが高まったため、価格効果として638百万円の増額となり、合計で504百万円の減額となります。



15

【訂正後】

2024年12月期 業績予想の修正

売上高 (単位：百万円)

	2023年12月期 実績	2024年12月期			
		期初予想	修正予想	修正額	比率 (%)
売上高	28,341	31,005	30,000	△1,005	△3.2
戸建	13,798	14,408	13,450	△958	△6.7
うち数量効果				△846	
うち価格効果				△112	
建築物	8,267	10,394	9,890	△504	△4.8
うち数量効果				△1,357	
うち価格効果				+853	
防水	489	695	815	+119	+17.1
原料販売	1,916	2,235	2,235	+0	+0.0
副資材・機械・その他	3,869	3,271	3,610	+338	+10.3
売上原価	21,417	23,596	23,020	△576	△2.4
売上総利益	6,924	7,408	6,980	△428	△5.8

戸建部門については、施工棟数が計画に及ばず、数量効果として846百万円の減額となります。施工単価については、断熱等級5が標準化されたものの、価格戦略などの影響で価格効果として112百万円の減額となり、合計で958百万円の減額となります。

建築物部門については、スポット工事等の獲得が計画に達しなかったため施工面積が不足し、数量効果として1,357百万円の減額となります。一方で、施工単価については、上級製品アクアモエンNEO工事のウエイトが高まったため、価格効果として853百万円の増額となり、合計で504百万円の減額となります。



15